

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年9月27日(2022.9.27)

【公開番号】特開2022-109829(P2022-109829A)

【公開日】令和4年7月28日(2022.7.28)

【年通号数】公開公報(特許)2022-137

【出願番号】特願2021-5388(P2021-5388)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月14日(2022.9.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

第1支点を中心に第1部材を回動させる第1回動部と、  
第2支点を中心に第2部材を回動させる第2回動部と、を備え、  
前記第1回動部は、  
前記第1支点を中心に回動する第1回動体と、  
前記第1回動体の側縁から突出する突出体と、を有し、  
前記第2回動部は、  
前記第2支点を中心に回動する第2回動体と、

前記第2回動体の側面から突出し、前記突出体の先端側と係合する突起体と、を有し、  
前記第1回動部の回動に伴い、前記突出体から前記突起体に力が伝達され、前記第2回動部も回動することを特徴とする遊技機。

30

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0004

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0004】

しかしながら、従来、遊技機は、可動部を不具合なく多彩に動かせることが求められている。

40

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

本発明は、上記問題点に鑑みてなされたものであり、可動部を不具合なく多彩に動かせることができる遊技機を提供することを目的とする。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

50

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

上記の目的を達成するために、本発明は、以下のような遊技機を提供する。

本発明は、

第1支点を中心に第1部材を回動させる第1回動部と、

第2支点を中心に第2部材を回動させる第2回動部と、を備え、

前記第1回動部は、

前記第1支点を中心に回動する第1回動体と、

前記第1回動体の側縁から突出する突出体と、を有し、

前記第2回動部は、

前記第2支点を中心に回動する第2回動体と、

前記第2回動体の側面から突出し、前記突出体の先端側と係合する突起体と、を有し、

前記第1回動部の回動に伴い、前記突出体から前記突起体に力が伝達され、前記第2回動部も回動することを特徴とする遊技機。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

本発明によれば、可動動物を不具合なく多彩に動かせることができる遊技機を提供できる

。

10

20

30

40

50